

孔子学院教科書の品質向上に関する一考察

— 『新实用漢語課本』と『中文聴話読写』の比較を中心に—

劉 莉*

—近年、孔子学院本部は各孔子学院の中国語教育品質の向上を重視している。教科書の品質向上は孔子学院における中国語教育自体の品質向上にとって欠かせない一部である。本稿では『新实用漢語課本』と『中文聴話読写』の基本状況を整理したうえで、全シリーズの設計、レッスンの内容配列、および語彙のレベル別分布分析の三つの分析を行った。具体的には、『新实用漢語課本』と『中文聴話読写』合計8冊の教科書の単語表のデータベースを作成したうえで、『国際漢語教育通用大綱』(2014年版)のレベル1～レベル6のレベル別語彙と比較し、各教科書のレベル別単語数を割り出して、両教科書の特徴を量的に明らかにした。この結果を踏まえて、汎用教科書と特定の国で編纂された教科書の特徴、総合教科書における「文法事項教育と言語能力発展のバランスを取る」方法と練習問題の設計、および自己評価の関係という3つの問題について考察した。

キーワード：孔子学院、教科書、『新实用漢語課本』、『中文聴話読写』、比較研究

はじめに

孔子学院は、アリアンス・フランセーズ(第二言語としてのフランス語教育機関)やゲーテ・インスティテュート(第二言語としてのドイツ語教育機関)と同様、第二言語としての中国語教育を行う教育機関であり、世界各国に設立されている。

近年、孔子学院本部は各孔子学院の中国語教育品質の向上を重視している。2012年には、孔子学院教育品質評価活動が始まり¹、2014年には、各孔子学院の自己評価も開始させた²。孔子学院で使われている教科書は中国語教育のプロセスにおいて重要な一部と位置づけられ、教科書の品質向上も重視されている。本稿は、教科書品質評価の観点から、代表的かつ評価の高い教科書の比較分析を行って基礎的な特徴をまとめ、さらに第二言語教育機関としての教科書品質向上の注意点を考察することを目的とする。以下、先行研究の整理と孔子学院で使用されている教科書の概況を示した後、代表的な教科書の比較分析を行う。具体的には、現時点で高い評価を受けている2冊の教科書を比較分析し、その特徴を考察する。なお本稿では教科書以外に、練習帳、教師用指導書、CD、E-Learning等の補充材料も検討の対象に含める。

*教育研究科 博士課程後期

1. 先行研究と本稿で用いる資料

本稿は二つのシリーズ教科書を研究対象として選んだ。この二つのシリーズ教科書は『新实用漢語課本』と『中文聴話読写』である。「アメリカ大学中国語教育状況調査」の結果によると、『新实用漢語課本』と『中文聴話読写』はアメリカの大学の中国語授業で最も多く使用されている初級レベルの総合中国語教科書である³。

2004年から2014年までの十年間における中国語教科書出版状況については以下のような議論がなされてきた。呉(2016)は海外向け中国語教科書では、初級レベルの総合教科書が最も出版数が多いと述べている。しかし、これらの教科書については使用対象と使用状況の詳細は不明であるとされた⁴。また、アメリカで出版された教科書と中国で出版された教科書比較の先行研究として、徐(2011)が『中文天地』(LEVEL1 PART1とLEVEL1 PART2)と『新实用漢語課本』(第1, 2冊)を取り上げて「教科書の設計」、「テキスト内容の配列」、「語彙」等9つの側面で比較研究を行い、この2つのシリーズ教科書の長所と短所を明らかにした⁵。石(2015)は『新实用漢語課本』(第1, 2冊)、『中文聴話読写』(LEVEL1 PART1とLEVEL1 PART2)全部の内容を語彙の観点から分析し、『漢語水平語彙与漢字等級大綱』⁶と照らし合わせて、語彙量のコントロール、語彙のレベル別分布、範囲外の語彙という三つの分析を行い、2つのシリーズ教科書の語彙の特徴を明らかにした⁷。他方で、『新实用漢語課本』と『中文聴話読写』の比較やこの2つのシリーズ教科書と『国際漢語教育通用大綱』との関係については、言及されていないことから、さらなる分析が必要である。

中国国家漢語国際推広領導弁公室⁸は中国語教育を広めるために、北京語言大学と北京語言大学出版社と協力し、『新实用漢語課本』を編纂・出版した。2002年に出版されて以来、『新实用漢語課本』は世界中の中国語学習者と中国語教師に注目されている。同シリーズのDVDも含め、このシリーズの教科書の総発行量は既に百万冊を超えたとされる。それだけではなく、中国語教育分野では、『新实用漢語課本』はつねに研究テーマとして、分析されている⁹。

『中文聴話読写』はアメリカのインディアナ大学東アジアサマー・スクールの中国語コースのために、編纂された中国語教科書である。1997年に、アメリカのCheng & Tsui Companyにより、大学学部一年生と二年生の中国語授業使用のために出版された。このシリーズ教科書はアメリカの中国語教育分野で愛用されている。『中文聴話読写』は大学で使用されているだけでなく、高校もこのシリーズ教科書を使用している¹⁰。2006年のはじめ、「AP 中国語と文化」課程教科書編纂考察団はアメリカの高校13校を対象に中国語教育の状況について調査した。それによると、2006年秋の新学期に「AP 中国語と文化」の科目を開設する高校では『中文聴話読写』を使用すると決定した¹¹。「AP 中国語と文化」はアメリカの高校で開設される大学レベルの中国語授業である。この授業をうけた後、College Boardによる試験を受験し、大学二年生相当(250時間の学習)という水準に到達した高校生は、大学の単位を取得できる¹²。

『新实用漢語課本』と『中文聴話読写』両方とも使用範囲が広く、評判の高い中国語初級レベルの総合教科書である。この二つシリーズの教科書を研究対象として選んだ理由は、以下の二点である。まず、この二つのシリーズは、初級レベルの教科書として、最も高く評価されているからである。

第二に、『新実用漢語課本』は中国国内で編纂された中国語教科書であるが、『中文聴話読写』はアメリカで編纂された中国語教科書であり、編纂方法や学習対象、学習内容の面で一定の違いがあると予想されるからである。このような両者を比較することで、教科書の品質向上において考慮すべき点が明らかになると考える。

そこで、本稿では『新実用漢語課本』と『中文聴話読写』の基本状況を紹介したうえで、両教科書第1冊から第4冊までの単語と、『国際漢語教育通用大綱』のレベル1からレベル6までの各レベルの単語とを比較対照にし、各冊の単語のレベル別分布状況を調べる。そのうえで、以下の3点について考察を加える。第一に、対象国を特定しない教科書と特定国専用教科書の優劣である。第二に、総合教科書中の「文法事項教育と言語能力発展のバランスを取る」方法である。第三に、練習問題の設計と自己評価の関係を明らかにする。以上3つの問題を考察することで、第二言語教育機関としての教育品質向上の意味を考察することを目的とする。

2. 教科書基本状況の紹介

2-1 『新実用漢語課本』

『新実用漢語課本』(*New Practical Chinese Reader*)は北京語言大学の中国語教育専攻の教授陣により編纂され、北京語言大学出版社より出版された中国語教科書である。『新実用漢語課本』は英語を使える中国語学習者のために編纂された教科書である。このシリーズの教科書は文法と文化知識を学びながら、聴く、話す、読む、書く、それぞれの能力を訓練し、学習者の中国語によるコミュニケーション能力を育成することを目指している。

『新実用漢語課本』はこれまでに二度改訂している。初版本は2002年に全6冊で出版された。初級は第1冊から第4冊まで、中級は第5冊と第6冊である。レッスン数については、第1冊は14レッスン、第2冊～第4冊は毎冊12レッスン、第5冊と第6冊は毎冊10レッスンであり、全体で70レッスンとなっている。全シリーズの教科書は中国語専攻の学生が学部一年から学部三年まで、週一レッスン、毎学期一冊のペースで使い切ることができる。2010年には、初版の第1冊から第4冊までが改版された。また、英語以外にも、ロシア語、タイ語、スペイン語の通訳版も出版された。さらに、英語、フランス語、ドイツ語、スペイン語、アラビア語、日本語、韓国語、タイ語、以上9言語の入門版も出版された。2015年には、英語版の第1冊が再度改訂された。初版の第1冊から第4冊まで、それぞれに総合練習帳、教師用指導書、CD、DVDが付いている。教科書は全部簡体字版であるため、ウェブサイト上では電子版の繁体字版教科書も無料で提供されている。教科書の値段は大体68人民元から72人民元まで(約11ドルから12ドルまで)、練習帳は大体35人民元から42人民元まで(約6ドルから7ドルまで)となっている。

2-2 『中文聴話読写』

『中文聴話読写』(*Integrated Chinese*)はアメリカのインディアナ大学東アジアサマー・スクールの中国語コースのために、サマー・スクールの中国語教師が編纂した教科書である。1997年に、ア

アメリカの Cheng & Tsui Company によりアメリカの大学学部一年生と二年生の中国語授業のために出版された。これまでに2005年と2009年に改訂されている。『中文聴話読写』は ACFEL（アメリカの外国語教育協会, American Council on the Teaching of Foreign Language）の5C能力¹³を基準として編纂された。この教科書は会話力の育成を中心として、学習者の聴く、話す、読む、書く能力の訓練を重視している。

『中文聴話読写』全シリーズは四冊である。初級二冊は LEVEL1 PART1 と LEVEL1 PART2 である。中級二冊は LEVEL2 PART1 と LEVEL2 PART2 である。この教科書は毎冊10レッスンで構成され、全部で40レッスンとなっている。学生は大体毎学期一冊ずつ学習し、二年間で修了できるようになっている。『中文聴話読写』シリーズの関連教科書は種類が豊富で、練習帳、漢字練習帳、CD、DVD、教師用指導書以外にも、E-Learning の部分もある。E-Learning の中には、学生の練習用資料から教師の教材用資料まで豊富に準備されている。教科書の値段は42.99ドルから62.99ドルまで、練習帳の値段は29.99ドル均一、漢字練習帳は17.99ドル均一であった。

表1 『新实用漢語課本』と『中文聴話読写』基本状況対比表

| | 中文聴話読写 Integrated Chinese | 新实用漢語課本 New Practical Chinese Reader |
|--------------|--|---|
| 出版編集 | アメリカ Cheng&Tsui Company 出版社 現場の先生編集 | 北京語言大学出版社 大学の先生編集 |
| 基本状況 | 第三版 全四冊 初級 LEVEL1 PART1-2 中級 LEVEL2 PART1-2 毎冊10レッスン、全40レッスン 三版 1997年 2005年 2009年 | 第一版 全6冊 初級1～4冊 中級5、6冊 第1冊14レッスン 第2、3、4冊毎冊12レッスン 第5、6冊毎冊10レッスン 全70レッスン 三版 2002年 2010年 2015年 2010年第二版 4冊(英、ロシア、タイ、スペイン) 多言語入門版(9 種類言語) 2015版英語版第1冊 |
| 関連教科書 | 練習帳、漢字練習帳、CD、DVD、先生用指導書、e-learning（二つ含めて、学生の部分と先生の部分） | 1～4冊総合練習帳、先生用指導書、CD、DVD、website 資源(繁体字版) |
| 値段 | 教科書 \$ 49.99 ～ \$ 62.99 練習帳 \$ 29.99 漢字練習帳 \$ 17.99 | 教科書68～72元(約\$11～12) 練習帳35～42元(約\$6～7) |
| 対象 | 大学生、高校生、社会人 | 英語使える学習者、中国語専攻の学生 |
| 理念 | コミュニケーション能力 | 文法からコミュニケーション能力まで |
| 学校スケジュールへの配慮 | 毎学期一冊、全部二年間 | 週一レッスン、一学期一冊、全部三年間 |

3. 教科書の編纂・設計

本稿の分析は以下の3つの部分に分けられる。すなわち、全シリーズの設計、レッスンの内容配列および、語彙のレベル別分布分析である。以下、『新实用漢語課本』（第二版）英語通訳版の1冊～4冊と『中文聴話読写』（第三版）の LEVEL1 PART1～LEVEL2 PART2を研究対象として分析する。

3-1 全シリーズの設計


『新实用漢語課本』4冊の構成は、第1冊14レッスンがある。第2冊12レッスンがある。第3冊と

第4冊は各10レッスンがある。4冊ともそれぞれ二つのユニットがあり、合計8つのユニットで構成されている。各ユニット最終のレッスンは復習の内容である。第6レッスン以外の復習内容は各ユニット内で勉強した文法知識である。第6レッスンは中国語発音に関する復習である。

『中文聴話読写』シリーズは全4冊である。その構成は、LEVEL1 PART1, LEVEL1 PART2, LEVEL2 PART1そしてLEVEL2 PART2となっている。毎冊が10レッスンで構成され、5レッスン後には、小結「that's how the Chinese say it」の部分がある。この部分は、5レッスン中の重要な表現をまとめ、復習するためのものである。

3-2 レッソンの内容配列

『新实用漢語課本』のレッスンは「会話—練習—発音—文法—漢字—文化」という内容の配列法を使用している。ただし、発音の部分は第6レッスンまでである。第27レッスンから、漢字の部分には、中国語の語彙の構成法が含まれるようになる。第39レッスンから、テキストの内容は会話と短文の二つに分けられる。テキストには二つの部分があり、一つが会話、もう一つが会話場面のヒントである。

 46 (一)

丁力波：大为，你 每 天 都 六 点 起 床 去
Dīng Libō: Dàwéi, nǐ měi tiān dōu liù diǎn qǐchuáng qù

锻 炼，^① 现 在 九 点 一 刻，你 怎 么 还
duànliàn, xiànzài jiǔ diǎn yí kè, nǐ zěnmé hái

不 起 床？^②
bù qǐchuáng?

谈论身体状况
Talking about one's health

马大为：我 头 疼。
Mǎ Dàwéi: Wǒ tóu téng.

丁力波：你 嗓 子 怎 么 样？
Dīng Libō: Nǐ sǎngzi zěnmeyàng?

马大为：我 嗓 子 也 疼。
Mǎ Dàwéi: Wǒ sǎngzi yě téng.

丁力波：我 想，你 应 该 去 医 院 看 病。^③
Dīng Libō: Wǒ xiǎng, Nǐ yīnggāi qù yīyuàn kànbìng.

马大为：我 身 体 没 问 题，^④ 不 用 去 看 病。
Mǎ Dàwéi: Wǒ shēntǐ méi wèntí, búyòng qù kànbìng.

図3-2の1 『新实用漢語課本』テキスト例

この図は、第12レッスンテキストの内容である。図中の囲み部分は、会話場面のヒント「健康についての話」を提示している。新しい単語を学習する時には、「漢字—ピンイン—品詞—英語の通訳

一例文」という形状をとっている。

| 生词 New Words | | | |
|--------------|----------|-------|---|
| 1. 全身 | quánshēn | N | all over (the body) 全身疼, 全身不舒服 |
| 全 | quán | A | whole |
| 身 | shēn | N | body |
| 2. 舒服 | shūfu | A | comfortable 不舒服, 很舒服, 舒服不舒服 |
| 3. 每 | měi | Pr | every, each 每天, 每年, 每个学生, 每瓶酒 |
| 4. 锻炼 | duànliàn | V | to have physical training 去锻炼 |
| 5. 头 | tóu | N | head |
| 6. 疼 | téng | A | painful, sore 头疼, 手疼 |
| 7. 嗓子 | sǎngzi | N | throat 嗓子疼, 嗓子不舒服 |
| 8. 想 | xiǎng | V/OpV | to think, to want (to do sth.) 想睡觉, 想喝水 |
| 9. 医院 | yīyuàn | N | hospital 去医院, 有一个医院 |
| 10. 看病 | kànbìng | VO | to see a doctor 去看病, 去医院看病 |
| 病 | bìng | N/V | illness; to get sick 看病, 有病, 没有病, 病了 |

図3-2の2 『新实用汉语课本』単語説明例

続きは練習の部分である。練習はkey sentencesの提示から始まる。練習の内容は「読む練習—文型入れ替わり—絵を見て新しい文を作る—会話の空欄を埋める—自分で会話を作る—短文を読んで復唱する」となっている。この練習問題の形は「単語—文型—文章」という配列法になっている。練習問題の後には文法知識と漢字の説明が続く。漢字に対する説明には、筆順と筆画および辞書の使い方が含まれる。

一方で、『中文聴話読写』LEVEL1のレッスン構成は「learning objectives—relate and get ready—会話1—単語—文法—練習—会話2—単語—文法—練習—how about you—文化内容『culture highlights』—フィードバック内容『progress checklist』」という形になっている。テキストは2つの部分に分けられる。左側は会話の内容であり、右側は文法事項に関する説明である。テキスト内の重要な文法事項は赤字で表記され、文法説明の部分で詳しく説明される。

(李友给①常老师打电话)

喂?

喂, 请问, 常老师在吗?

我就是。您②是哪位?

老师, 您好。我是李友。

李友, 有事儿吗?

老师, 今天下午您有时间③吗? 我想问④您几个问题。

LANGUAGE NOTES

① The personal pronoun 您 (nín) is often used to address an older person or someone of a higher social rank. It is common for strangers to address each other with 您 and then switch to 你 (nǐ) as they become more familiar with each other.

② "To have free time" is 有时间 (yǒu shíjiān) or 有空儿 (yǒu kōng'ér), never 有时候 (yǒu shíhòu).

③ Both 问 (wèn) and 请 (qǐng) could be "to ask" in English. The verb 问 (wèn) means "to inquire," e.g., 我问她一个问题 (Wǒ wèn tā yí ge wèntí, I ask her a question). To mean "to invite" or "to request," say 请 (qǐng), e.g., 我请她跳舞 (Wǒ qǐng tā tiāo wǔ, I invite her to dance).

図3-2の3 『中文聴話読写』テキスト例

『中文聴話読写』LEVEL2のテキストでは、各レッスンの冒頭に「before your study」と「when you study」が加えられ、レッスン終了時に提示される「after you study」も増加した。「before your study」と「when you study」では、当該レッスンで重視したい部分が提示される。「after you study」では、勉強した単語と文法を使用して、教科書の本文を自分の言葉に置き換えて話すことが求められている。LEVEL2のテキストでは、説明したい単語は緑色で表記されている。テキストでは簡体字と繁体字が同時に表記されており、簡体字と繁体字を見分ける部分も設置されている。

『中文聴話読写』は話す練習を重視している。テキスト中の練習問題はグループワークの形で行うものが多い。学生は練習問題で提供される材料を使用して、新しい文型と会話を作り、勉強した文法事項と語彙を練習することが求められる。

3-3 語彙のレベル別分布分析

ここでは語彙のレベル別の分布状況について分析する。使用する分析方法は教科書の単語表と『国際漢語教育通用大綱』のレベル別語彙表を比較し、各教科書のレベル別単語数を割り出すことにする。

3-3-1 語彙のレベル分布を分析する理由

語彙は言語能力を考察する際に客観的な基準のひとつである。教科書語彙のレベル別の割合によって教科書の難易度を測ることができる。また、語彙のレベル別分布の分析のほうが文法事項の

レベル別分布分析よりも容易だということが挙げられる。

3-3-2 分析方法

本研究では Office Access を使用して、データベースを作成した。このデータベースは『国際漢語教育通用大綱』（2014年版）のレベル1～レベル6のレベル別語彙、および『新实用漢語課本』と『中文聽話読写』合計8冊の教科書の単語表の全部を含めている。

『国際漢語教育通用大綱』（2014年版）のレベル別語彙表では、上位の語彙は下位の語彙を含める特徴がある。したがって、『国際漢語教育通用大綱』のデータベースを作る時、レベル2から、増えた単語のみデータベースに含めることにした。その結果『国際漢語教育通用大綱』レベル1の単語150個、レベル2が150個、レベル3が300個、レベル4が600個、レベル5が1300個、レベル6は2500個となった。

『新实用漢語課本』と『中文聽話読写』の2つのシリーズ、合計8冊の単語データベースには、テキスト中に出た単語と補充単語のすべてが含まれている。ただし、誤差が生じないように、テキスト中の人物名は抜いてある。

3-3-3 分析

a 状況の紹介

『新实用漢語課本』と『中文聽話読写』それぞれの総単語量を以下に示す。『新实用漢語課本』第1冊では単語が476個、第2冊では687個、第3冊では710個、第4冊では794個となっている。『中文聽話読写』LEVEL1 PART1では単語数447個、LEVEL1 PART2では412個、LEVEL2 PART1では362個、LEVEL2 PART2では470個となっている。したがって、『新实用漢語課本』の総語彙数は2667個、『中文聽話読写』の方は1691個となり、前者のほうが後者よりも約1000個ほど多いことが分かる。なお、以下には示されていないが、『新实用漢語課本』の単語は改訂を重ねるごとに増加する傾向にある。また、『中文聽話読写』の毎冊の単語数は400個程度を維持していることが分かる。

表3-3-3 単語数比較表

| | 中文聽話読写 | 新实用漢語課本 |
|------|------------------|---------|
| 語彙数 | LEVEL1 PART1 447 | 第1冊 476 |
| | LEVEL1 PART2 412 | 第2冊 687 |
| | LEVEL2 PART1 362 | 第3冊 710 |
| | LEVEL2 PART2 470 | 第4冊 794 |
| 総語彙数 | 1691 | 2667 |

b 比較

『新实用漢語課本』1と『中文聴話読写』LEVEL1 PART1の単語レベルを比較する。『新实用漢語課本』1では、レベル1の語彙は120個、レベル2の語彙は67個、レベル3の語彙は58個、レベル4は42個、レベル5は27個、レベル6は3個である。『中文聴話読写』LEVEL1 PART1では、レベル1の語彙は107個、レベル2の語彙は73個、レベル3の語彙は58個、レベル4は31個、レベル5は9個、レベル6は1個である。この2冊の教科書の単語総数はほぼ同じである。『国際漢語教育通用大綱』(2014年版)レベル1の語彙はほぼ含めており、レベル1の単語は総単語数の四分の一を占める。

表3-3-3の1 『新实用漢語課本』1と『中文聴話読写』LEVEL1 PART1単語比較表

| | 中文聴話読写 LEVEL1 PART1 | 新实用漢語課本1 |
|------|---------------------|----------|
| レベル1 | 107 | 120 |
| レベル2 | 73 | 67 |
| レベル3 | 58 | 58 |
| レベル4 | 31 | 42 |
| レベル5 | 9 | 27 |
| レベル6 | 1 | 3 |

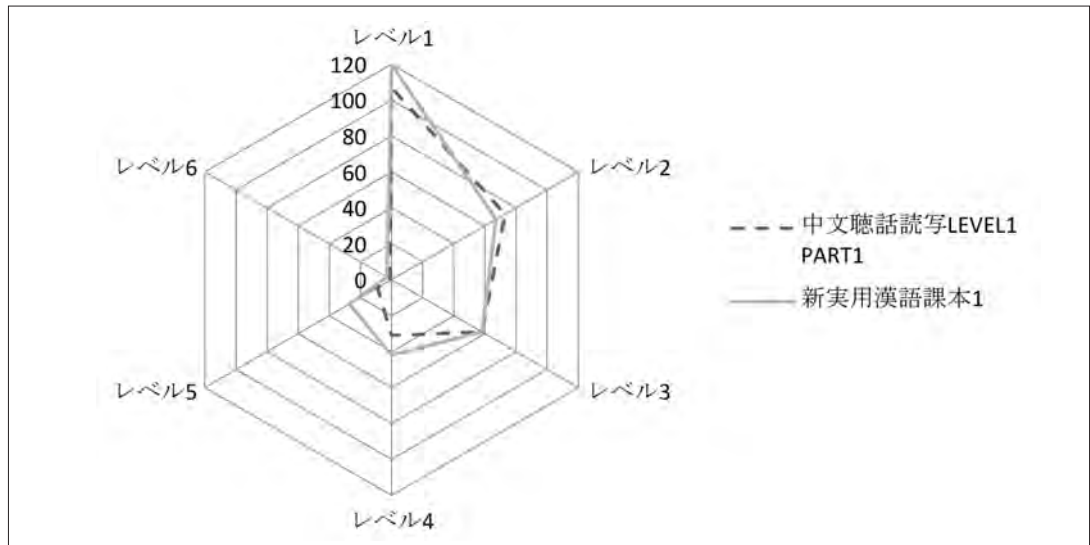


図3-3-3の1 『新实用漢語課本』1と『中文聴話読写』LEVEL1 PART1単語比較図

『新实用漢語課本』2と『中文聴話読写』LEVEL1 PART2の単語を比較する。『新实用漢語課本』2では、レベル1の語彙は23個、レベル2の語彙は60個、レベル3の語彙は118個、レベル4は108個、レベル5は66個、レベル6は16個である。『中文聴話読写』LEVEL1 PART2では、レベル1の語彙は21個、レベル2の語彙は33個、レベル3の語彙は79個、レベル4は60個、レベル5は35個、レベル

6は6個である。レベル別の割合を見ると、2冊ともにレベル2の語彙が少なく、レベル3とレベル4の語彙が中心になっている。また、『新实用漢語課本』のほうが『中文聴話読写』よりも単語数が多い。

表3-3-3の2 『新实用漢語課本』2と『中文聴話読写』 LEVEL1 PART2単語比較表

| | 中文聴話読写 LEVEL1 PART2 | 新实用漢語課本2 |
|------|---------------------|----------|
| レベル1 | 21 | 23 |
| レベル2 | 33 | 60 |
| レベル3 | 79 | 118 |
| レベル4 | 60 | 108 |
| レベル5 | 35 | 66 |
| レベル6 | 6 | 16 |

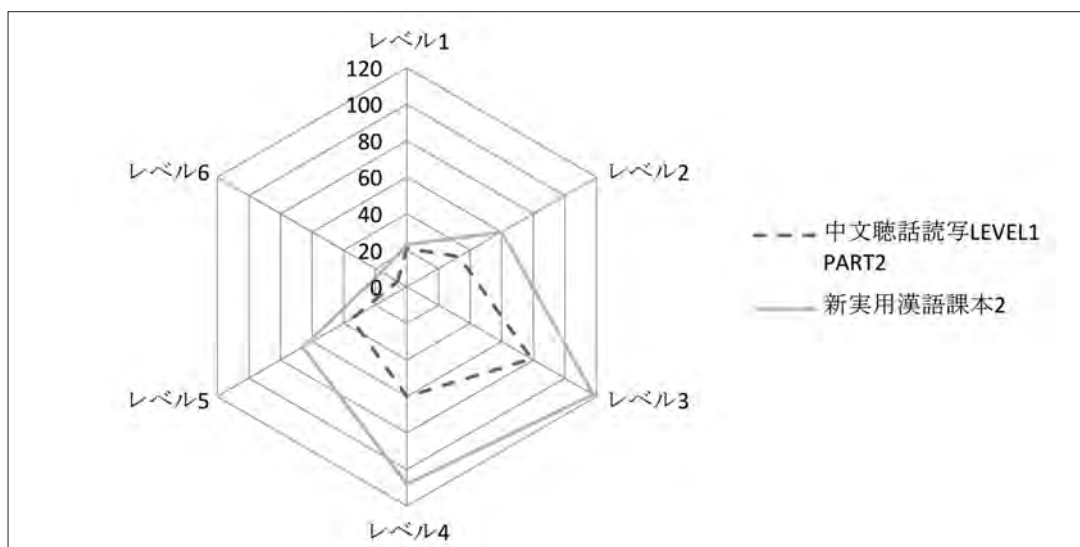


図3-3-3の2 『新实用漢語課本』2と『中文聴話読写』 LEVEL1 PART2単語比較図

『新实用漢語課本』3と『中文聴話読写』 LEVEL2 PART1の単語を比較する。『新实用漢語課本』3では、レベル1の語彙は11個、レベル2の語彙は14個、レベル3の語彙は78個、レベル4は106個、レベル5は115個、レベル6は36個である。『中文聴話読写』 LEVEL2 PART1では、レベル1の語彙は2個、レベル2の語彙は6個、レベル3の語彙は39個、レベル4は97個、レベル5は62個、レベル6は14個である。『新实用漢語課本』3の単語数は『中文聴話読写』の2倍近い量になっている。『中文聴話読写』 LEVEL2 PART1の単語はレベル4の語彙が中心であるのに対して、『新实用漢語課本』3ではレベル4とレベル5を同時に重視している。

表3-3-3の3 『新実用漢語課本』3と『中文聴話読写』LEVEL2 PART1単語比較表

| | 中文聴話読写 LEVEL2 PART1 | 新実用漢語課本3 |
|------|---------------------|----------|
| レベル1 | 2 | 11 |
| レベル2 | 6 | 14 |
| レベル3 | 39 | 78 |
| レベル4 | 97 | 106 |
| レベル5 | 62 | 115 |
| レベル6 | 14 | 36 |

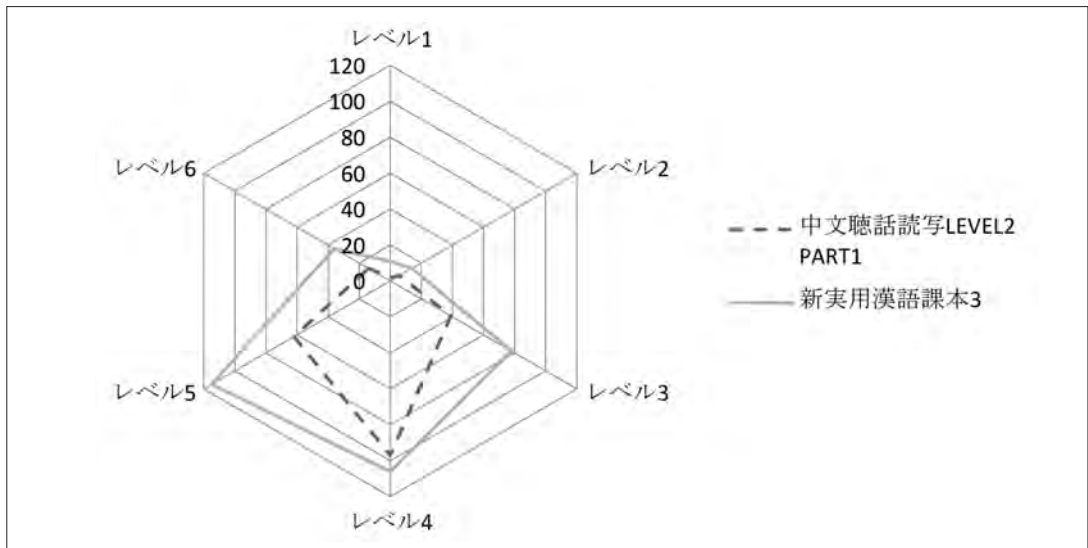


図3-3-3の3 『新実用漢語課本』3と『中文聴話読写』LEVEL2 PART1単語比較図

最後に、『新実用漢語課本』4と『中文聴話読写』LEVEL2 PART2の単語を比較する。『新実用漢語課本』4では、レベル1の語彙は3個、レベル2の語彙は11個、レベル3の語彙は59個、レベル4は137個、レベル5は179個、レベル6は67個である。『中文聴話読写』LEVEL2 PART2では、レベル1の語彙は1個、レベル2の語彙は6個、レベル3の語彙は40個、レベル4は107個、レベル5は106個、レベル6は32個である。『新実用漢語課本』4の単語総数は『中文聴話読写』LEVEL2 PART2の単語総数よりも354個多いことが分かる。また、『新実用漢語課本』4はレベル5の語彙を中心にして、『中文聴話読写』LEVEL2 PART2はレベル4とレベル5を同時に重視している。

表3-3-3の4 『新实用汉语课本』4と『中文听说读写』LEVEL2 PART2単語比較表

| | 中文听说读写 LEVEL2 PART2 | 新实用汉语课本4 |
|------|---------------------|----------|
| レベル1 | 1 | 3 |
| レベル2 | 6 | 11 |
| レベル3 | 40 | 59 |
| レベル4 | 107 | 137 |
| レベル5 | 106 | 179 |
| レベル6 | 32 | 67 |

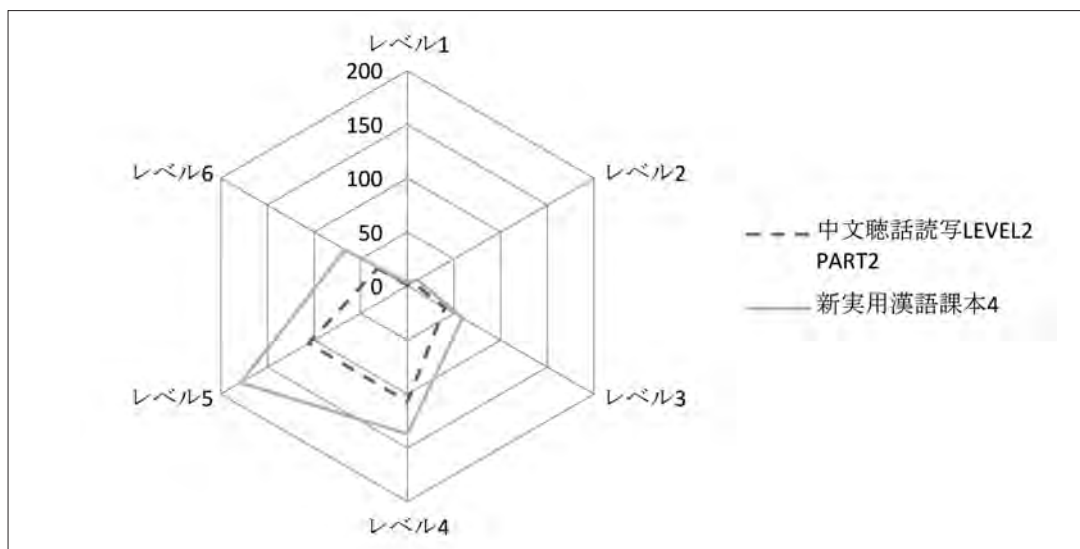


図3-3-3の4 『新实用汉语课本』4と『中文听说读写』LEVEL2 PART2単語比較図

3-4 比較をふまえた分析

ここで取り上げた二つの教科書は、それぞれに想定する使用状況と使用対象者が異なっている。『新实用汉语课本』の使用対象は中国語専攻の大学生である。そのため、教科書内の文法知識に対する説明では専門用語が大量に使用されている。それは、総語彙数が約2600個と多くなっている点にも表れている。一方、『中文听说读写』は、アメリカにおいて、サマー・スクールの中国語コースのために編纂された教科書である。想定される使用対象は高校生と大学生である。アメリカ現地で使用される状況に合わせて、文法を説明する際の専門用語の使用は少なく、テキスト中では簡体字と繁体字が同時に提示されている。総語彙数は約1600個である。

この2つのシリーズ教科書はそれぞれの編纂理念を確かに実現している。『新实用汉语课本』の編纂理念は「文法からコミュニケーション能力へ」、すなわち、文法事項をしっかり勉強した上で、コミュニケーション能力を鍛えることにある。その理念を実現するために、編纂者は様々な工夫をしている。本研究で取り上げた1～4冊では復習が繰り返し設けられている。各ユニットで1回は文法の復習が設定され、それまでに勉強した内容をもう一度繰り返させる内容になっている。一方、『中

『中文聴話読写』の編纂理念はコミュニケーション能力の育成である。この理念を実現するために、教科書の内容は会話中心となっている。学生を会話に馴染ませるために、テキストの冒頭と終わりの部分で会話関連の問題が設定されている。5レッスン毎の復習でも前に勉強した文型を会話場面中でもう一度復習させるようになっている。

練習問題の構成についても、両者には違いが見られる。『新実用漢語課本』の練習問題では「読む練習—文型入れ替わり—絵を見て新しい文を作る—会話の空欄を埋める—自分で会話を作る—短文を読んで復唱する」という形を使用している。この形は、しっかり文法知識を把握した上で、コミュニケーション能力を養成しようとするものである。練習問題の難易度も徐々に上がるように構成されている。一方、『中文聴話読写』の毎レッスンの練習問題は固定した様式がなく、練習させる内容に応じて、様々な形が使用されている。練習方法の多くはチームに分けて会話することを求めるものであり、学生に十分な練習機会を与えることを重視している。

語彙数については、『新実用漢語課本』の語彙総数は『中文聴話読写』の語彙総数より1000個ほど多い。『新実用漢語課本』の語彙数は徐々に増加しているが、『中文聴話読写』毎冊の語彙数は400程度となっている。この二つの教科書の語彙レベル別分布分析の結果を見ると、分冊ごとに語彙レベルが異なっていることが分かる。『新実用漢語課本』第1冊の語彙はレベル1であり、第2冊がレベル3とレベル4、第3冊がレベル4とレベル5、第4冊はレベル5となっている。『中文聴話読写』の場合、LEVEL1 PART1の語彙はレベル1であり、LEVEL1 PART2がレベル3、LEVEL2 PART1がレベル4、LEVEL2 PART2がレベル5である。

なお、両方ともレベル2を中心に置くことなく、レベル3以上に焦点が置かれている点が注目される。レベル2の語彙はレベル1と同様に150個程度であり、レベル3の半分の量である。その理由としては、『新実用漢語課本』第1冊と『中文聴話読写』LEVEL1 PART1では、すでにレベル2の約半分の語彙が含まれていること、『新実用漢語課本』第2冊と『中文聴話読写』LEVEL1 PART2では、会話場面の増加に伴って、レベル2の語彙を中心にした新しい話題を展開することが難しいことなどが考えられる。他方で、『新実用漢語課本』では、分冊間で語彙レベルに重なりがあることが分かったが、『中文聴話読写』では毎冊一つのレベルの語彙を中心にしていて、『新実用漢語課本』の語彙の配列としては『中文聴話読写』よりもレベル3からレベル5の間の語彙が多く用いられている。

4. 考察

本稿では評価の高い二つのシリーズの中国語教科書を取り上げ、教科書の品質評価の観点から、教科書の比較分析を行って基礎的な特徴をまとめ、さらに第二言語教育機関としての教科書品質向上の注意点を考察することを目的としている。この目的のため、本節では「汎用教科書と特定の国で編纂された教科書の違いは何か」、「総合教科書における文法事項教育と言語能力発展のバランスを取る方法と練習問題の設計がどのようになされているのか」、「自己評価がどう位置付けられているか」、以上三つの観点から、二つ教科書の特徴を検討する。

第一に、『新実用漢語課本』は汎用教科書の代表として、様々な国で使用されている。『中文聴話

『読写』はアメリカ現地で編纂された教科書の代表として、長年愛用されている。そもそも、アメリカ現地の中国語教師からは、『新实用漢語課本』の内容が多く、学年内に全部の内容を教え切れないという批判が現れていた。これに対し、『中文聴話読写』は会話場面を中心にしており、内容も少なめで、学校の年間スケジュールに合わせやすいという意見がある。したがって、汎用教科書より、特定の国で編纂された教科書の方が現地学校の年間スケジュールに合わせやすいということが言えるだろう。だが、汎用教科書にも値段が安いというメリットがある。このメリットを生かしつつ、『新实用漢語課本』の活用を促進するためには、各教員の教科書使用スキルの向上につながる研修の充実などが必要になるだろう。

第二に、総合教科書において文法事項教育と言語能力発展のバランスを取る方法である。練習問題は文法知識と語彙の獲得および使用能力の向上をはかるために設計されるものである。練習問題の形式と内容は教科書編纂理念を具体的に示している。『新实用漢語課本』は文法知識を重視しているために、練習問題が空欄を埋めるような書く練習が中心となっている。『中文聴話読写』の方は言語使用能力を育成するために、大量のチームワークによる会話練習を設定している。両教科書の特徴を踏まえて、総合教科書において文法事項教育と言語能力発展のバランスを取るのであれば、練習問題においては、書く練習だけではなく、チームワークの会話練習も同時に重視する必要があるだろう。

第三に、自己評価の位置づけである。『中文聴話読写』では毎レッスンの前に、「learning objectives と relate and get ready」という部分が設けられている。さらに、『中文聴話読写』LEVEL2のテキスト内には、「before your study」と「when you study」という項目があり、終了直前には「after you study」という項目もある。つまり、毎レッスンの最後の部分では、フィードバック用のチェックリストが設定されているのである。このような形は、テキストの会話内容が復習しやすく、授業に対する参加意欲を高めやすい。しかし、自己評価だけではなく、全体的な復習も必要である。『新实用漢語課本』毎ユニットの復習では学習者に知識の全体像を見せるものになっている。たとえば、第1冊第14レッスンの文法は四種の基本文型、すなわち、動詞述語文、名詞述語文、形容詞述語文と主述述語文の復習であるが、それ以前に、動詞述語文については第4、6、8、10～13レッスンで既に7回学んでいる。同様に、名詞述語文は第9レッスンで、形容詞述語文は第2レッスンで、主述述語文は第12レッスンで学んでいる。このような復習内容の排列法は学習者に文法知識を全体的に振り返る機会を与える。これにより、学習内容の自己評価だけでなく、学習進度の自己評価も可能になっている。したがって、この点でも、両者の特徴を生かした教科書のあり方を構想することができるだろう。

おわりに

教科書の品質向上は孔子学院における中国語教育自体の品質向上にとって欠かせない一部である。本稿では『新实用漢語課本』と『中文聴話読写』の基本状況を整理したうえで、全シリーズの設計、レッスンの内容配列、および語彙のレベル別分布分析の三つの分析を行った。具体的には、『新实用漢語課本』と『中文聴話読写』合計8冊の教科書の単語表のデータベースを作成したうえで、『国

際漢語教育通用大綱』(2014年版)のレベル1～レベル6のレベル別語彙と比較し、各教科書のレベル別単語数を割り出して、両教科書の特質を量的に明らかにした。この結果を踏まえて、汎用教科書と特定の国で編纂された教科書の特徴、総合教科書における「文法事項教育と言語能力発展のバランスを取る」方法と練習問題の設計、および自己評価の関係という3つの問題について考察した。

この二つのシリーズ教科書は、設定した教育目標を達成するために様々な工夫をしており、そこに編纂者の編纂理念が表れていた。しかし、両者の比較を通じて更なる改善点があることも見えてきた。『新实用漢語課本』は、豊富な文法知識と大量の単語を学習する機会を提供しているが、レッスンの設計においては柔軟性が不足していた。教師は学習進度に応じて教科書内容の取捨選択を行う場合があるが、それによって教科書の文法知識システムの完全性が大きく損なわれることになる。また、練習問題の設計は変化に乏しく、書く練習が中心であり、話す能力の育成への配慮が不足している。一方、『中文聴話読写』は会話場面を中心にしており、会話の流れに馴染ませながら、文法知識と語彙を学ばせる。それゆえ、『中文聴話読写』の文法知識の配列では完全に複雑な文法事項まで学ぶことはできない。また、このシリーズの教科書は復習に関する部分が比較的少ない。

以上、様々な観点から分析を加えてきたが、孔子学院の教科書の品質を改善するためには、さらに多面的な考察を加えていく必要がある。今後の課題としたい。

【注】

- 1 『孔子学院発展報告書2012年版』, 2012, p.15。
- 2 『孔子学院発展報告書2014年版』, 2014, p.15。
- 3 信世昌「美國大學中文教學環境問卷調查結果」, 國立臺灣師範大學華語文教學系暨研究, 2000年7月20日 <http://portal.lib.ntnu.edu.tw/handle/77345300/31544> (2016年11月入手)。
- 4 吳佳, 吳中偉「2004-2014年對外漢教材出版情況述評」, 『雲南師範大學學報(對外漢語教學與研究)』, vol.14 no.2, 2016, pp.59-66。
- 5 徐蔚「美國兩部漢語教材的對比分析——《中文天地》和《新實用漢語課本》」, 『雲南師範大學學報(對外漢語教學與研究)』, vol.9 no.2, 2011, pp.20-26。
- 6 中國語檢定「漢語水平考試(HSK)」における語彙レベルの判断基準として、1992年に編纂・出版されたもの。
- 7 石夢蘇「《中文听说读写》与《新实用汉语课本》词汇状况的考察分析」, 『新乡学院学报』, vol.32 no.4, 2015, pp.51-54。
- 8 中国国家漢語國際推廣領導辦公室(略称国家漢弁)は、中国教育部(文部科学省と同様に、教育指導・管理の国家機関)に所属し、中国語を広めるために設立された、中国語教育関連の資料とサービスを提供する機関である。
- 9 刘珣「修订说明」, 『新实用汉语课本(第二版)1』, 2010, p. I。
- 10 姚道中「夏威夷大学和美国的中文教学」, 『华文教学与研究』, no.1, 2014, pp.9-14
- 11 王若江「美国与澳大利亚两部汉语教材的对比与分析——《中文听说读写》和《汉语》的考察报告」, 『语言文字与应用』, 2006.6, pp.87-92。
- 12 王若江「美国与澳大利亚两部汉语教材的对比与分析——《中文听说读写》和《汉语》的考察报告」, 『语言文字与应用』, 2006.6, pp.87-92。
- 13 5C能力とはCommunication, Culture, Connections, Comparisons, Communitiesの五つ指す。

A Consideration on the Quality Improvement of Confucius Institute's Textbook:

Focusing on *New Practical Chinese Reader* and *Integrated Chinese*

Liu LI

(Graduate Student, Graduate School of Education, Tohoku University)

In recent years, Confucius Institute Headquarters emphasizes the quality improvement of Chinese language education in each Confucius Institute. Evaluation activities of education quality in Confucius Institute started since 2012, along with self-evaluation conducted in each Confucius Institute in 2014. The textbooks for Confucius Institute are significant importance to Chinese as a Foreign Language courses, and the quality improvement of textbooks is also valued.

This paper summarizes the characteristics of two representative textbooks, and aims to compare these two textbooks from the viewpoint of quality evaluation when teaching Chinese as a foreign language.

This paper chooses two textbook series as study subjects. They are *New Practical Chinese Reader* and *Integrated Chinese*. According to the investigation result of Chinese teaching environment of the universities in USA, *New Practical Chinese Reader* and *Integrated Chinese* are the most frequently used textbooks for beginners in Chinese language classes in American universities. This paper introduces the basic situation of using *New Practical Chinese Reader* and *Integrated Chinese*, to compare the structure design as well as content arrangement of lessons. Additionally, this research utilizes Office Access to make the level-based vocabulary database of *the International curriculum for Chinese language education (2014 edition)*, and vocabulary database of *New Practical Chinese Reader* and *Integrated Chinese*. In short, the word lists of the textbooks with the level-based vocabulary database is compared, the number of superimposed words is calculated, the proportion of each levels in the word list of textbooks is also analyzed. Based on the result of analysis, three problems are clarified, including "What is the difference between general textbooks and textbooks compiled in a specific country", "How to balance relationship between grammar education and language development in the general textbook, and the design of exercises", and also, "How is self-evaluation being positioned".

Key words : Confucius Institute ,textbook, *New Practical Chinese Reader*, *Integrated Chinese*,
Comparative study